

≫衝撃により一部のスマートフォンやスマートウォッチから 119 番への自動通報が多発しています！

一部のスマートフォンやスマートウォッチでは、転倒や衝突した場合などの強い衝撃を検知した際、自動で 119 番へ通報する機能が備わっています。

(例) スキー中に転倒した時や、事故に巻き込まれ強い衝撃があった際に自動的に 119 番通報されることがあります。

所有者と実際にお話できる場合は判別がつかますが、発生状況をこちらで確認できない時は消防車両を出動させる場合もあります。

意図しない 119 番通報の場合は「通信指令員からの折り返し連絡」に応答し、その旨を伝えて頂きますようお願いいたします。

また、「スキー場の利用者に呼びかけたいこと」として、この2つを挙げました。

- 必要に応じて自動検出機能のオン・オフを切り替えてください
- 意図しない通報をした場合、消防からの折り返しにすぐ出て「出動は必要ない」と伝えてください

【リンク】

[スマートフォンから自動で発信する機能について | 総務省消防庁](#)